

# 「ウチダザリガニモニタリング調査報告書」

## はじめに

磐梯朝日国立公園裏磐梯地区では 1998 年頃からウチダザリガニの発見が報告され、現在では桧原湖、小野川湖、秋元湖やその周辺の河川へも侵入が見られる。

ウチダザリガニは環境省が指定する特定外来生物であり、在来の生物へ悪影響を与える恐れがあることからこれ以上の分布を拡大させないような対処をしていかななくてはならない。

今回の調査ではいつ頃どのくらいの数のウチダザリガニが採れるのかを調べ、今後防除活動をする際の参考にできればと思う。

## 調査方法

桧原湖沿いにある松原キャンプ場の協力により松原キャンプ場の栈橋付近を中心に蟹籠を 3 つ沈め、蟹籠にかかったウチダザリガニを採集した。

また、エサには桧原湖で釣り上げたブラックバスや、ブルーギルを用いた。

採集したウチダザリガニは、雌雄、体長、個体数を記入した。

## 調査結果

7 日間の調査で合計 176 匹のウチダザリガニを採集することができた。

雌雄の数はオスは 79 匹、メスは 97 匹であった。

一番大きな個体は体長 16 c m だった。(表 1、表 2 参照)

調査の結果 8 月下旬から 9 月にかけて捕獲数が 40 匹を超える日が 2 回あり効果的ではないかと考察される。

## 調査風景

